

「第53回地盤工学シンポジウム」

基礎構造物 - 最新の研究と技術の動向 -

主催：社団法人 地盤工学会

地盤工学会では、テーマを選定した上で、その分野における最新の研究についてじっくり議論できる機会として、地盤工学シンポジウムを企画しています。このシンポジウムでは、一昨年より「地盤工学ジャーナル」、「土と基礎」、「Soils and Foundations」(2004年以降)に掲載された論文の執筆者に口頭発表をしていただいています。さらに、今回は、道路・鉄道・建築分野の最前線でご活躍されている3名の方に各分野の最新の研究と技術の動向を御講演いただきます。基礎構造物関連の最新情報が得られるよい機会でもありますので、多くの皆様がご参加くださいますようお願いいたします。

テーマ：「基礎構造物 - 最新の研究と技術の動向 -」

日時：平成20年11月14日(金) 9:00~18:50

場所：地盤工学会 大会議室

定員：90名

先着順で受け付けます。FAXあるいはE-mailで参加者氏名、所属、会員種別、E-mailアドレス、電話番号を明記のうえ、下記までお申し込み下さい。学会より連絡が無い場合には受付したものとみなし、定員に達したときには折返しご連絡いたします。

参加費：会員 2000円、非会員 3000円、
学生会員 500円(いずれも資料代を含む)

プログラム

9:00~10:30 セッション1

座長 善 功企(九州大学)

道路橋基礎の安定照査の変遷と今後について

白戸真大(土木研究所構造物メカニクス研究センター)

鉄道における杭基礎の変化・変遷について

神田政幸(鉄道総合技術研究所)

建築用杭基礎の設計・施工における最近の動向

桑原文夫(日本工業大学)

以降のセッションは 大会議室を2会場に分けて開催します。

10:50~12:20 セッション2A(会議室A)

座長 安福規之(九州大学)

連結鋼管矢板の開発と橋脚井筒基礎への適用事例

稲積真哉(京都大学)

FEM解析を用いた変状橋台基礎の健全性確認

原 隆史(岐阜大学)

佐賀沖積地盤におけるフローティング基礎設計に用いる圧密特性の簡易推定法 山岡 博(ダイヤコンサルタント)

10:50~12:20 セッション2B(会議室B)

座長 白戸真大(土木研究所構造物メカニクス研究センター)

骨格構造の発達した自然堆積粘土地盤の支持力特性

野田利弘(名古屋大学)

砂地盤上の浅基礎の支持力実験と相似則

望月秋利(徳島大学)

すべり線理論に基づく支持力公式の重ね合わせ誤差の推定

塚本良道(東京理科大学)

12:20~13:00 昼休み

13:00~15:00 セッション3A(会議室A)

座長 原 隆史(岐阜大学)

E-ディフェンスによる地盤と基礎の大型土槽実験

佐藤正義(防災科学技術研究所)

乾燥砂に根入れされた基礎部に作用する地震時土圧と側面摩擦力

田村修次(京都大学)

鋼管矢板基礎を用いた既設基礎の耐震補強技術

磯部公一(長岡技術科学大学)

模型実験によるシートパイル基礎の支持力および耐震性能の検討

西岡英俊(鉄道総合技術研究所)

13:00~15:00 セッション3B(会議室B)

座長 塚本良道(東京理科大学)

浅い基礎および深い基礎の3次元支持力機構の可視化 - X線CTの適用 -

大谷 順(熊本大学)

地盤改良による基礎の支持力改善

前田良刀(九州共立大学)

過剰間隙水圧比 r_u を考慮した支持力計算式の提案と適用

寺田邦雄(ヒロコーコンサル)

混合型剛塑性有限要素法による地盤の支持力評価について

小林俊一(京都大学)

15:10~17:10 セッション4A(会議室A)

座長 新井寿昭(西松建設)

データ・ベースに基づく地盤反力係数の統計的解析

本城勇介(岐阜大学)

液状化地盤中の杭の速度依存地盤反力特性に対する浸透および慣性の影響

渦岡良介(東北大学)

杭基礎の長期沈下挙動と群杭効果~数値解析と遠心模型実験の結果から~

段野孝一郎(日本総合研究所)

単純せん断モードと関連付けた非排土杭の周面摩擦力評価に関する考察

安福規之(九州大学)

15:10~18:20(休憩10分含む) セッション4B(会議室B)

座長 桑原文夫(日本工業大学)

砂地盤上のマイクロパイル基礎の支持力特性

塚田幸広(国土交通省近畿地方整備局)

砂質土地盤における地盤補強型深礎基礎の引揚支持力特性に関する実規模実験

田邊 成(東京電力)

水平荷重を受ける地盤補強型基礎における補強材打設角度の影響評価

上野 誠(東建ジオテック)

杭先端部にジオシンセティック袋体を有する埋め込み杭の支持力の信頼性に関する研究

大学和真一(日本住宅保証検査機構)

沈下防止板の鉛直支持力・水平支持力に関する検討

山田岳峰(鹿島建設)

鋼管圧入工法の支持力特性の研究

間瀬 哲（間瀬コンサルタント）

17:20～18:50 セッション5 A（会議室A）

座長 本城勇介（岐阜大学）

変形を考慮した防波堤のマウンド支持力の新しい設計法について

湯 怡新（関門港湾建設）

複合地盤における杭基礎の力学挙動評価と耐震照査法

富澤幸一（寒地土木研究所）

杭基礎の施工管理・設計における杭載荷試験の活用

松本樹典（金沢大学）

申込み・問合せ先：地盤工学会 地盤工学シンポジウム係

FAX：03-3946-8678 電話：03-3946-8673

E-mail：chosaki@jiban.or.jp